

# キビちゃんのちよつとい話 Vol. 24

H18.9.1発行  
作成：スタッフ一同  
監修・発行：かだ動物クリニック  
tel 0944-56-7100  
fax 0944-56-7107

『きゃー、恐いー、入れない！入れない！』

“何だろう？”と思いながら声のする方へ顔を向けると、あたふたしている患者さんがいらっしまいました。そこには大きなワンちゃんが入り口の前にドンッ…。 “ん？何？”と見入ってしまいましたが、続いて『大きい！大きい！どうしよう…』と、やっと“ピンッ！”とききました。大切な事を忘れていました。ワンちゃんは平気だけどネコちゃんは苦手な方、逆にネコちゃんは平気だけどワンちゃんは苦手な方。自分の家のコは平気だけど他のコは苦手な方。話を聞いてみると「元々、ワンちゃんは苦手だったけど、一緒に暮らすようになって、このコは大丈夫になりました」という方。大きいワンちゃんが大好きという方は「何で？」と思われるかもしれませんが、今回のように大きいコは苦手な方。



当たり前の事ですが、当院にいらしている患者さんは、ワンちゃんやネコちゃんと一緒に暮らしている方々です。つい、皆さんワンちゃん・ネコちゃんが大丈夫と思いがち。でも違うんですよね！よく耳にします。「うちのコは何もしませんから大丈夫」…でも恐いものは恐いんです。周りを気にしてみてください。『苦手なんです』という一言が言えないでいる方がいらっしやるかもしれません。

## 病気シリーズ

### ―― 腫瘍 ――

腫瘍とは体の表面の他に内臓や骨、神経などの体の内外のできるしこり(新生物)の総称です。腫瘍は良性と悪性に分類され、悪性のものを一般的に肉腫や癌と呼びます。腫瘍の発生原因としては発癌性物質や遺伝などが考えられますが、現時点ではまだ明確な原因は分かっていません。

#### < 予防 >

発生原因が分かっていないので食事などで予防する事はできませんが、不妊・去勢手術をすることで発生率を低下できる腫瘍もあります。卵巣・子宮・精巣はすべて摘出するため腫瘍になるリスクもなくなります。また、乳腺腫瘍(乳癌含む)、肛門周囲腺腫などは発生率が低下するという報告が多くあります。

#### < 発見するには >

腫瘍ができた場合、初期であれば何の症状も示しません。できるだけ早期に発見する事で治療もスムーズにできるので、体の表面に何かしこりがないか確認する事を常に心がけてください。また、見えない体の内部に関しては毎日の状態の変化に気を配り、定期的な健康診断などで早期発見に努めましょう。

#### < 発見したら >

腫瘍を発見したらまず、摘出手術を考えます。良性の小さいものであれば完治も十分可能です。悪性であったり、摘出手術が不可能な場合は抗癌剤を使用したり、抗癌剤と手術を組み合わせたりします。どの治療法を選択するかは腫瘍の状態や一般状態などを含めて診断しますので、しこりを発見したら、まずご相談ください。

## < 医療機器紹介 >

### 尿検査



尿検査は、尿に含まれる成分の変化を調べ、病気の診断に役立つ情報を迅速に得ることのできる検査です。

当院では試験紙による検査(pH、潜血、ブドウ糖 etc...)、屈折計による比重の確認、尿を遠心した後の沈殿物の成分を顕微鏡で詳細に調べます。キットによる腎不全の早期発見も可能です。

普段から尿の色、臭い、量や回数などをチェックしてあげてください。“いつもと違う？…”と感じたら尿の検査をお勧めします。また、特に高齢のコは腎疾患の早期発見のためにも定期的に尿の検査をしましょう！

\*尿検査用に採取した尿は時間を置くと成分が変化しやすいので、できるだけ早く持参する事をお勧めします。すぐに持参する事が難しい場合は、冷暗所(冷蔵庫で可)で保存してください。

## 歯科シリーズ

### ―― 口臭について ――

ワンちゃんネコちゃんの口臭に気づく事はありませんか？口臭の原因は様々で、思わぬ病気の兆候という事もあります。歯石や歯垢の沈着による歯肉炎や歯周病が原因である事が多いのですが、口の中にできた腫瘍が臭いを発している事もあります。



また、食べ物を上手に飲み込む事ができなくなった時には咽頭や食道から臭うこともあります。そのほか、鼻の中に腫瘍ができていたり、肺炎の時に呼吸が臭うという事があります。食糞の癖も口臭の原因の1つです。口臭が全身疾患のサインである事も、日々のワンちゃんネコちゃんとのコミュニケーションの中で口臭のチェックをしてみてくださいね

## 注意！

夏休みはワンちゃんと何処か行かれましたか？私は川へ泳ぎに連れて行きました。途中、たくさんのワンちゃん連れの家族に会いました。炎天下の中で、子供さんと遊んでるワンちゃんを見て正直“大丈夫かなぁ”と心配になりました。ただ立っているだけで暑いのに、子供さん達と走り回るなんて…熱射病にならないか…。人間は暑いとアイスクリームや冷たいジュースなんかを飲んだりしますがワンちゃん達は体を冷やすような飲み物をもらえているのだろうか？舌をダラ～と出し、へーへー言っついて来るワンちゃんに気が付いているのだろうか？ワンちゃんにとって暑い夏は人間以上に辛いもの。気遣ってあげましょう。また、この積み重なった暑さによる疲れが、忘れた頃にやってくる事もあります。これから少しずつ涼しくなってくるでしょうが、しばらくは十分注意が必要です。



## なんとと言っても 食欲の 秋！

上目遣いでワンッ！ワンッ！ニャ～ニャ～！と言われるとついあげてしまう…おやつ…どうせあげるなら安心なおやつにしませんか？

### かんたん！手作りジャーキー ささみ

生のささみをラップではさみ、ラップの上からたたいて薄くします。

薄く延ばしたささみを茹でる。

ささみの水気をよく取って皿に並べ電子レンジへ。

(小型犬や猫は一口サイズに小さくしておくが良い)

電子レンジでの加熱時間はワット数やささみの大きさによって違いますので時々様子を見てください。少し色づいてきたら乾燥してきた証拠。あとは好みの硬さになるまで加熱してください。(冷めると少し硬くなります)ちなみに、写真のジャーキーは6分ほど加熱しました。



同じ方法で牛肉や豚肉、馬肉、マグロ、野菜(たたいて薄くしなくていいよ)なども出来ちゃうよ！

本格的に作りたい方は電子レンジではなく、オーブン180～190度で40分前後焼くと更に美味しい！

## わんこ・にゃんこ日記

先日、長崎の実家に帰るため、有明フェリーに乗船しました。毎回1～2組のワンちゃん連れの家族を見かけるのですが、以前に比べてワンちゃんのしつけや飼主のマナーがずいぶん良くなっていることを実感しました。今回は2組の家族を見かけましたが、どちらのワンちゃんも飼主さんから離れようともせず、リードを引っ張ることはありませんでした。1組の家族は特にしっかりしつけをした様子で、イスに座っている飼主さんの足元でずっと伏せをしていました。粗相をする事はありませんでしたが、飼主さんはきちんとワンちゃん用のバッグを持っていたのには感心しました。今回のようにマナーの良い方々が増えてくるとペットOKの場所もどんどん増えてくるのではないかと思います。

